

日本建築学会

「2016年熊本地震」地震被害調査 速報会

4月14日から16日にかけて九州地方を襲った2016年熊本地震による災害に際し、日本建築学会九州支部では「熊本地震災害調査委員会」（委員長：高山峯夫・福岡大学教授）を立ち上げ、災害調査を行っております。これに、本部災害委員会（委員長：壁谷澤寿海・東京大学地震研究所教授）の収集情報を加え、下記により速報会を開催いたします。専門的な見地から、本格的かつ詳細な調査結果の報告が期待されます。万障御繰り合わせのうえご参加ください。

主催 日本建築学会災害委員会・九州支部熊本地震災害調査委員会

日時 2016年5月14日（土）12:00～17:00

会場 東京工業大学 デジタル多目的ホール

（東京都目黒区大岡山 2-12-1 東京工業大学 西9号館2階）

<https://www.google.co.jp/maps/place/大岡山西9号館>

プログラム（予定）：

- | | |
|-------------------|--|
| 1. 調査概要 | 高山峯夫（福岡大学） |
| 2. 地震動 | 神野達夫（九州大学） |
| 3. 地域別被害 | 菊池健児（大分大学）・黒木正幸（崇城大学） |
| 4. 木質構造建物・文化財等の被害 | 田中 圭（大分大学）
五十田博（京都大学） |
| 5. RC造建物の被害 | 花井伸明（九州産業大学）
田尻清太郎（東京大学）
向井智久（建築研究所） |
| ----- 休憩 ----- | |
| 6. 鉄骨造建物の被害 | 松尾真太郎（九州大学）
長谷川隆（建築研究所） |
| 7. 天井、非構造部材の被害 | 清家 剛（東京大学） |
| 8. 社会基盤施設の被害 | 松田泰治（熊本大学） |
| 9. 討論質疑・まとめ | 壁谷澤寿海（東京大学地震研究所） |

*発表内容は今後調査の進行により詳細項目に更新されます。

*発表者・時間は都合により変更になる場合があります。

参加費 無料（資料代 1,500円）

定員 280名（申込み先着順）

申込方法（Web申込み） http://news-sv.aij.or.jp/2016kumamoto_eq.html より

問合せ 日本建築学会事務局 小野寺 onodera@aij.or.jp TEL03-3456-2051